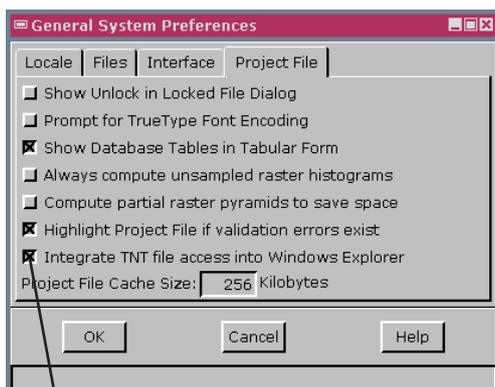


# クリックして TNT オブジェクトを表示する

ご存知でしたか?... TNT 空間オブジェクトをダブルクリックするだけで、TNT 製品で自動表示できます。

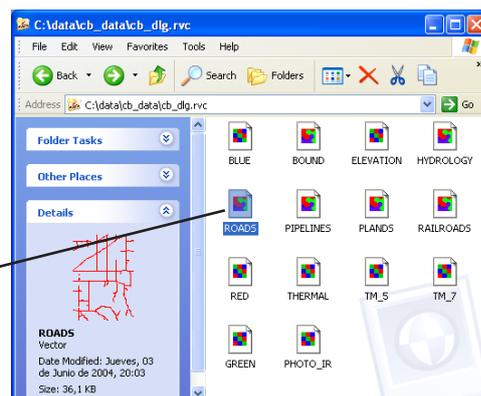
TNT オブジェクトをクリックして表示することで...

- 空間データ表示の新規 2 次元グループに TNT オブジェクトを自動で表示できます。
- TNT 製品の全ての機能を利用できます。
- インストールした最上位の TNT 製品 (TNTmips>TNTedit>TNTview または TNTatlas の順) が起動します。



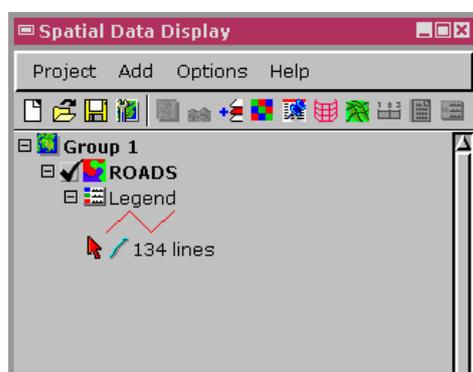
TNT エクスプローラが有効の時、プロジェクトファイルの内容を表示します。(v2007:73 以前の場合)

自動表示したいオブジェクトの上でダブルクリックします。(v2007:73 以前の場合)



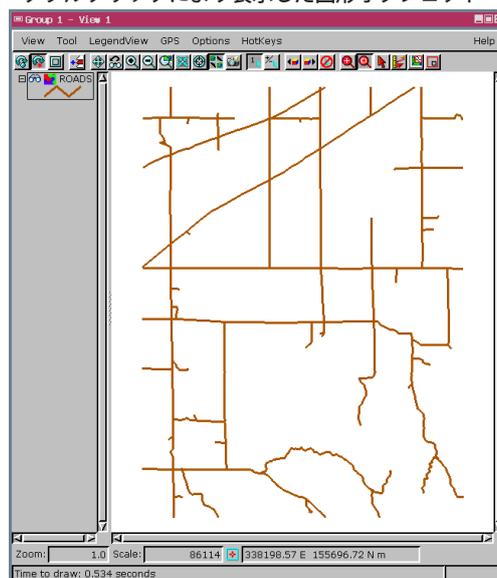
プロジェクトファイルの内容の表示は、Windows XP のサービスパック 1 以上の Windows OS でサポートされています。

表示したいオブジェクトの上でダブルクリックすると、インストールした最上位の TNT 製品 (TNTmips>TNTedit >TNTview または TNTatlas の順) が起動し、新規 2 次元表示ウィンドウにオブジェクトが表示されます。



選択したオブジェクトは、新規 2 次元表示ウィンドウに表示されます。

ダブルクリックにより表示した図形オブジェクト



## TNT オブジェクトをクリックして表示する方法

- TNTmips のメニューバーから [ツール (Tools)]>[システム (System)]>[詳細設定 (Preferences)] を選択します。(v2007:73 以前の場合)
- [TNT ファイルへのアクセスを Windows エクスプローラに統合 (Integrate TNT file access into Windows Explorer)] トグルをオンにします。(v2007:73 以前の場合)
- 表示したい地理データのディレクトリに入ります。
- プロジェクトファイルの上でダブルクリックして、ファイルの中味を表示します。(v2007:73 以前の場合)
- TNT オブジェクト (ラスタ、ベクタ、CAD、シェイプ、TIN) をダブルクリックします。(v2008:74 以降の場合は、プロジェクトファイルをダブルクリックします。)
- 必要に応じてレイヤを追加します。

さらに知りたいことがあれば...



以下の入門書をご覧ください：  
プロジェクトファイルの理解とメンテナンス  
(Understanding and Maintaining Project Files)

